

市立中学校に勤務する教員の新型コロナウイルス感染に係る経過及び対応 について（報告）

7月3日（金曜）

- ・当該教員が帰宅後、倦怠感を覚え検温したところ、発熱（38度）を確認。

7月4日（土曜）

- ・翌朝も熱（40度）があったため、医療機関を受診し検査を受けたところ、陽性であった。
- ・結果を受け、当該校では4日午後以降の部活動を休止。生徒を帰宅させ、消毒作業を実施するとともに、保健所による疫学調査に協力。

7月5日（日曜）

以下の内容を決定し、生徒・保護者に連絡。

- ・生徒や他の教職員の健康観察のため、6日から8日まで当該校を臨時休業とすること
- ・当該教員が担任しているクラス生徒及び教職員にPCR検査を実施すること
※当該教員は、マスクなど適切な感染対策をとって生徒や教職員と接しており、当該校において濃厚接触者に該当する者はいないが、学校現場という状況を踏まえ、念のためPCR検査を実施
- ・相談があれば学校まで連絡することに加え、体調がすぐれない場合や健康面に不安がある場合、区役所保健センター等に相談すること

7月6日（月曜）～8日（水曜）（臨時休業）

- ・当該校より7日までに、全学年・クラスの各家庭に対して、生徒の体調を確認するため電話連絡。
- ・7～8日に教職員（非常勤職員等を含む）と当該教員が担任しているクラス生徒計79名についてPCR検査を実施し、全員陰性。
- ・8日までに体調不良等の申し出はなく、9日（木曜）より当該校を通常どおり再開することについて、生徒・保護者に連絡。
- ・6日から当面の間（1週間程度）、スクールカウンセラー2名を配置し、常時相談できる体制を整備。